

## ① 町民の意識向上につながる取り組み

カテゴリ	取り組んでいること(事業名)	取り組んでいる主体	関係団体	実施時期	実施頻度	対象または実施場所	活動内容	
清掃活動	ニセコ山系クリーン作戦	ニセコ山系観光連絡協議会 (後志振興局・後志地方山岳遭難防止対策連絡協議会・後志森林管理署・小樽開発及び共和町・蘭越町・倶知安町・ニセコ町等で組織)	観光商工課観光係	6月ごろ	年1回	道道倶知安ニセコ線(自然公園内)	道道のごみ拾い活動	 出典:北海道森林管理局ホームページ
清掃活動	クリーン作戦(町内会など)	町内会、サークル、教育機関、企業、個人等	住民環境課	4月～7月の間	各主体、年1回程度	町内会、サークル、教育機関、企業、個人等	各町内においてごみ拾いなどの清掃活動を実施。 ※ゴミ拾いを行う団体に対し、ゴミ袋、運搬、処理費用について免除申請を行っている。(年間100団体程度)	 出典:倶知安町広報2020年7月号
清掃活動	春のどんぐり公園清掃	ロータリークラブ	建設課	5月ごろ	年1回	どんぐり公園	ロータリークラブ主催、建設課参加で行う、どんぐり街区公園の清掃活動。	 出典:倶知安町広報2013年7月号
清掃活動/ 花壇づくり	春の一斉ごみ拾い/ ひらふお花いっぱい作戦	倶知安観光協会	ニセコひらふエリア マネジメント	清掃:5月 花植:6月	清掃:年1回4日間	ひらふ中央公園など	観光協会との連携(委託)で春の一斉ごみ拾いや、比羅夫中央公園花壇・移動式プランターでのお花いっぱい運動を実施。 ごみ拾いは、管理している施設周辺で実施、お花いっぱい活動はひらふ坂にフラワーポットを設置。	 出典:ニセコひらふエリアマネジメントホームページ
花壇づくり ----- 情報発信 啓発活動 表彰制度	花いっぱい運動(花壇コンクール)	花と緑のまちづくり 推進委員会	社会福祉協議会 町内会など	花苗配布:6月 コンクール:8月		道路の植樹帯や町内会の造成花壇など	緑豊かな自然と調和する住みよい環境づくりを目標に、各主体の協力により、花いっぱい運動を地域住民参加の運動として展開。町民の関心と理解を深め、美しい潤いのある郷土倶知安のまちづくり達成を期するための取り組み。 ○運動の啓発とコンクールの開催(フラワーマスターを活用し、花のまちづくりの普及・啓発、花壇造成及び視察研究会議等の開催、PR紙の発行等啓発運動、花壇コンクールの実施)／花苗の幹旋配布／花壇醸成用床土の準備	
勉強会	倶知安町寿大学	社会教育課	羊蹄太鼓保存会/ 小川原脩記念美術館 など	通年	講座計11回、バス遠足や宿泊研修	65歳以上の町民	町内の65歳以上の人に向けた生涯学習事業。羊蹄太鼓の鑑賞、小川原脩記念美術館学芸員や倶知安町百年の森管理人、倶知安町長によるまちづくりに関する講演等実施。	
観察会 勉強会 植樹(育林) 調査 交流会	百年の森公園推進活動	建設課 百年の森ファンクラブ	倶知安風土館	年間を通して実施	(森づくり)年7回程度/ (観察会)年6回程度/ (調査)年7回程度/ (交流会)年5回程度	町民	倶知安営林署八幡苗圃跡(S63.3廃止)を活用し、人工的造作等のハード面の整備を行わず、町民と森とのふれあいを大切にして維持することを目的とする公園。 常駐の管理人を配置し、町民有志の「百年の森ファンクラブ」とともに、自然観察、百年の森に必要な育林、百年の森に生息する動植物の調査研究、自然や動植物についての講座、交流会開催などを活動している。	
イベント	じゃが太スポーツクラブ	じゃが太スポーツクラブ	総合体育館	夏～冬	夏～秋:2～3回 冬:4～5回	子どもから高齢者までの地域住民	国の総合スポーツクラブ制度に則った活動であり、夏から秋に「自然めぐり」、冬に「歩くスキー」など身近な自然を通じた健康推進事業を実施。町補助金支援や体育館からの事務局運営支援を受けながら、イベントを開催。	

## ② 情報発信に関する取組

カテゴリ	取り組んでいること(事業名)	取り組んでいる主体	関連団体	実施時期	実施頻度	対象または実施場所	活動内容	
情報発信/ 啓発活動	じゃがいもの花情報の提供	農林課 農業委員会 農業振興係	— 農業振興協議会	グリーンシーズン	—	—	じゃがいもの花の見ごろに、町HPにて情報発信 畑や農家敷地に足を入れないよう注意喚起 じゃがいもの花を見る人に対するマナー喚起のための、立ち入り禁止看板 を100枚作成 町、JA、農業改良普及センターの「農業振興協議会」による“倶知安 米”PR活動(ラッキー倶知安店)	—
情報発信	転入者向け水道水啓発の 取り組み	水道課	—	通年	—	町民(転入者)	転入者向けに、倶知安の水について詳細を載せた水道水パンフレットの作 成。倶知安町の水道水の歴史や、自然との関係性、倶知安の水の水道が 「日本一おいしい水」といわれる所以などが説明されている。  タイトル『倶知安町の水道一大自然からの贈りもの』	 冊子 「日本一の水」 出典:水道課
情報発信	ネボスケ通信の発行(百年 の森)	建設課	倶知安風土館 百年の森ファンクラ ブ	通年	隔月	町民	百年の森の活動を伝えるとともに、気候・風土、生態系などの倶知安の特 性を紹介	—
情報発信	広域観光の推進	後志観光連盟	後志総合振興局 小樽開発建設部 後志管内20市町村	通年	—	—	しりべし交流・滞在ガイドブック等の作成	 出典: 後志総合振興局 ホームページ
情報発信/ 啓発活動	J-クレジット制度を活用した 森林吸収プロジェクト	森林吸収プロジェク ト協議会	倶知安観光協会	通年	—	J-クレジット購入予 定企業	J-クレジット制度を活用し、後志管内での事業活動により排出されるCO 2などの温室効果ガスを、埋め合わせ、官民協働で地域の環境整備や更 なる温室効果ガス削減に役立てる森林吸収プロジェクトを実施。 協議会では、河川敷の清掃活動や自然公園内の遊歩道の現地調査など、 クレジット収益の利活用に向けた取り組みも実施。 ※クレジットは、ようてい森林組合所有林で実施する森林整備(間伐)で作 り出される。	 出典:倶知安観光協会ホームページ
情報発信/ 啓発活動	倶知安の観光情報の発信	倶知安観光協会	観光商工課	通年	随時	観光目的で倶知安 に訪れる人	ホームページやSNS等による観光情報の発信 ひらふエリア路上駐車のための啓発活動実施	—
情報発信/ 伝統文化伝 承	冊子「ニセコ植物誌」「野 の神仏」 「天然記念物と町文化財」 「羊蹄山の移入種-コマク サ-」※	倶知安風土館	倶知安郷土研究会 ニセコ羊蹄山岳会 (※のみ)	—	—	町民	「ニセコ植物誌」 倶知安町の湿原や湖沼、アンブリ、イワオブリの植生、 「野の神仏」「天然記念物と町文化財」 倶知安町にある文化財等 「羊蹄山の移入種」 羊蹄山に生息する生き物や、羊蹄山の国内外来種コ マクサの除去活動。	 出典:冊子「羊蹄 山の移入種-コマ クサ-」
啓発活動	絵画コンクール「ふるさとを 描こう」	小川原脩記念美術 館	—	募集10月 展示11月	年1回	小学生(小樽を除く 後志管内) 中学生(羊蹄山麓)	応募者が思う「ふるさとの風景」を描いた作品を募集し、展覧会を実施。	 出典:小川原脩記 念美術館チラシ
情報発信	ニセコエリアの情報発信	ニセコプロモーション ボード(NPB)	—	—	—	—	ホームページやSNS、アプリAIチャットボットフリーペーパー、インフルエン サーや雑誌媒体等、ニセコエリアのリゾート関係の情報発信を行っている。	 公式「NISEKO」アプリ 出典:ニセコプロモーションボードホームページ
情報発信/ 景観づくり	ニセコひらふ地区の観光 PR	ニセコひらふエリア マネジメント	倶知安観光協会	6月ごろ	—	—	倶知安観光協会との連携(委託)で、ニセコひらふ地区のイメージアップの ため、防犯灯に設置するフラッグサインを制作。イベント告知や雰囲気づく りのためのツールとして活用でき、現在は設置許可申請中。	 出典:倶知安観 光協会令和2年 度事業報告



④ 景観維持につながる取り組み

カテゴリ	取り組んでいること(事業名)	取り組んでいる主体	関係団体	実施時期	実施頻度	対象または実施場所	活動内容	
街並み形成	くっちゃん型住宅ガイドライン普及啓発	建設課	北海道建築士会後志支部	—	—	住宅建築主	羊蹄山やニセコの山々の眺望を楽しむ住まい、環境への負荷を低減する住まい、美しい街並みを作り、倶知安の魅力を高める住まいを目指し、積雪寒冷に対応した敷地の確保や地域産材の活用など、くっちゃんらしい住宅のあり方を示す(平成24年作成)	 くっちゃん型住宅 出典: 倶知安町広報2015年2月号
伐採・更新/植樹 地域材の活用	町有林の利活用(伐採・植樹)	農林課					伐採した木の出荷販売も含めて、町有林伐採の委託業務契約をし、木を利活用 民有林の伐採後は、そのままにせず植林を奨励 伐採・更新時期の町有林の伐採と植樹(40m間隔で伐採-残置-伐採-残置→切った場所は植樹→10年程経ったら、残置していた場所を伐採)	
地域材の活用	—	くつろ木の会	—	—	—	—	地域材の活用について「くつろ木の会」が様々な活動を実施	 Book Camp vol.2の準備風景 出典: くつろ木の会Facebook
維持管理/景観づくり	シーニックバイウェイ活動	WAOニセコ羊蹄再発見の会	小樽開発建設部 後志総合振興局 まちづくり新幹線課 町内民間事業者等	通年	—	町内の国道などの幹線道路	羊蹄山やニセコ連峰を眺望できる国道のビューポイントパーキング(倶知安町八幡、京極町更新、喜茂別町相川)について、3町合同による草刈りを実施、八幡では、東屋やベンチを設置。 冬は、雪トビアフェスティバルに合わせ、スノーキャンドルによるシーニックナイトのイベントを実施	
維持管理/景観づくり	湖沼探勝調査	ニセコ山系観光連絡協議会	観光商工課 観光係	6月	年1回	イワオヌプリ登山道～大谷地～雪秩父	登山道・遊歩道の管理状況(木道や案内看板、危険箇所のロープ)の確認及び修繕を行う。合わせてゴミ拾いを行う。	
維持管理/景観づくり	ニセコひらふ地区の魅力づくり	ニセコひらふエリアマネジメント	倶知安町観光協会	通年		ニセコひらふ地区	倶知安観光協会との連携(委託)で、防犯上の安全確保を目的とし、除草作業を実施。 倶知安観光協会との連携(委託)で、中央公園の利活用のため、『NISEKO』の花文字、フラワータワー、テーブル、ベンチを設置。人々の憩いの場になるように整備。 ハロウィンの装飾、ウィンターシーズンのひらふ坂の電飾など、観光客のおもてなしの取り組みを実施	 出典: ニセコひらふエリアマネジメントFacebook
		ニセコプロモーションボード(NPB)					事業補助金を利用してヒラフ坂・ニセコビレッジなどの老朽化したイルミネーションをリニューアル	
維持管理/施設整備	ハイキングコースの管理	倶知安観光協会	—				観光客を集客するための環境整備事業として、ひらふハイキングコース、鏡沼コースの維持管理、安全確保を目的に、草刈り(2回刈り)や腐食した木道の補修改良を行う。	 出典: 倶知安観光協会令和2年度事業報告
排雪・除雪	流雪溝の利用	倶知安町流雪溝管理運営協議会(市街地の幹線道路沿いの住民・会社・団体)	建設課	冬季間	随時		協議会により投雪ルールを定め、国道・道道・町道沿線の安全の確保、振興発展に寄与。	
景観づくり	フラワーマスターの推奨・育成	花と緑のまちづくり推進委員会	倶知安町社会福祉協議会	—	毎年	町民	花壇造成の促進を図り、美しい花壇づくりを育成するため、知識と技術を有する者をフラワーマスターに推奨し育成する(知事認定) ○フラワーマスター認定講習会助成	 出典: 倶知安町ホームページ
景観づくり	農地の景観づくり	地域資源保全隊	建設課	夏季	—	高砂・富士見、八幡、寒別、巽・豊岡、北部東	地域住民との交流活動、学校教育との連携、地域の主要ポイントへの植栽活動やクリーン作戦などを行い、地域の景観や生活環境の保全向上を図ることを目的に、農地の広がる町の東部、北東部で5つの地域資源保全隊が活動。	

⑤ 観光につながる取り組み／祭り・イベント

カテゴリ	取り組んでいること(事業名)	取り組んでいる主体	関係団体	実施時期	実施頻度	対象または実施場所	活動内容	
イベント	リバーパークマラソン	社会教育課スポ振係	—		年1回	主に町民	町民の健康増進目的のイベント。R5俱知安橋～富士見橋の河川敷や、宇比羅夫～新幹線トンネル現場方面等、複数のコースを設定。許可や安全面を考慮し、公道横断部分は最小限で、河川敷堤防道路を最大限利用している。	
イベント	ニセコクラシック	観光商工課観光係	—	7月	年1回	国内外の市民レーサー	ニセコグランひらふスキー場をスタート/ゴールとし、公道を利用したコース(全長140km、獲得標高2500m)を国内外の市民レーサーが競う本格的なロードレース。	 <p>ニセコクラシック 出典:「ニセコエリアナビ」俱知安町観光ガイド</p>
	HANAZONOヒルクライム			8月	年1回	国内外の参加希望者	じゃが祭り会場を通過して、俱知安町市街地から五色温泉まで約15kmのコースをロードバイクやMTBで走るレース。参加者は国内外から集まる。	
	ツール・ド・北海道				年1回(俱知安が会場になる場合は不定期)	参加希望者	ロードレースイベント	
イベント	NAC(トレイルラン事業から派生したイベント)	俱知安観光協会	—				NAC(トレイルラン事業から派生したイベント)の実施。	—
	ニセコ朝市					町民をはじめとし、町内外からの来場者	農林と観光のつながりとして、俱知安・ニセコの農産物を提供	
	市街地ハロウィンイベント			10月	年1回		市街地ハロウィンイベントの実施	
	テストマーケティング事業					ニセコプロモーションボード(NPB)	NPBとの共催事業として、アフターコロナ時の誘客を想定し、事業者との協力で夏季のニセコのランドマークを目指し唯一無二の空間「Outdoor & Relax」テストマーケティングを実施。ニセコシエスタに大型のテントを設置し、自然と眺望を感じ、「ニセコらしい」アウトドアライフスタイルを体感できるコンテンツを提供。	
イベント	ひらふ祭り	ニセコひらふエリアマネジメント	俱知安観光協会	8月	年1回		観光協会との連携(委託)で、サンスポーツランドを会場にひらふ祭りを実施。日本の盆踊りや国際色豊かな屋台が見どころ。	 <p>ハロウィン 出典:ニセコひらふエリアマネジメントホームページ</p>
	ハロウィン装飾 ひらふ坂のイルミネーション装飾			9月	年1回		観光協会との連携(委託)で、ひらふ坂のイルミネーション装飾を実施している。令和2年度は、観光庁事業の実施機関と共同で実施。夜間の安全・安心の間接効果としても機能。	
イベント	ニセコオータムフードフェスティバル(NAFF)	ニセコプロモーションボード(NPB)	—	秋	年1回		ニセコオータムフードフェスティバル(NAFF)の実施	 <p>7月</p> <p>俱知安神社大祭 出典:「ニセコエリアナビ」俱知安町観光ガイド</p>
イベント	くっちゃん じゃが祭り	じゃが祭り実行委員会	—	8月	年1回		毎年夏に俱知安町駅前通りで開催される、俱知安町の特産品「くっちゃんじゃが」をテーマにした祭り。じゃがいも取り放題や、食べ比べ、「じゃが音頭」にのせて踊る「じゃが千人踊り」、俱知安町の無形文化財の披露や、ねぶたなど、俱知安らしい出し物目白押し。	
イベント	雪トピアフェスティバル	雪トピアフェスティバル実行委員会	—	2月	年1回	町民をはじめとし、町内外からの来場者	旭ヶ丘スキー場で開催される冬の一大イベント。スキーやスノーボードでプールを渡る「水面滑走トライアル」、雪だるまコンテスト、地域のグルメの屋台など、俱知安町ならではの冬を存分に楽しむことができる祭り。	 <p>2月</p> <p>雪トピアフェスティバル 出典:「ニセコエリアナビ」俱知安町観光ガイド</p>
イベント	俱知安神社例大祭	—	—	夏季	年1回		俱知安神社で夏に開催される。御神輿や渡御、無形民俗文化財である赤坂奴やこども奴が俱知安の街を練り歩く。	
イベント	俱知安金毘羅祭り	—	—	10月	年1回		北海道の昔ながらの露店が、金毘羅寺の祭りに合せ約200件ほど終結する大規模な祭り。	
イベント	ストライダーエンジョイカップ	—	—	7月	年1回		ニセコグランひらふスキー場で開催される、アメリカ発のペダル無し自転車ストライダーの公式大会。	
イベント	ニセコクラフトアートフェスティバル	—	—	10月	年1回		ひらふ地区各所で開催される、ニセコエリアのものづくり人による作品展示や販売会。	
イベント	ニセコフリースタイルセッション	—	—	4月	年1回		ニセコグランひらふスキー場で開催されるイベントで、羊蹄山に向かってエアーを決める恒例イベント。	
イベント	ネイチャーライドニセコ	—	—	6月	年1回		旭ヶ丘公園スキー場をスタート/ゴールとし、山々の景色を楽しみながら、各休憩場で地域の名産品を味わえる、参加者のペースで走ることが可能なサイクリングイベント。	
イベント	ニセコグリーンマーケット	—	—	7～8月			ホテルニセコアルペン前で開催され、近隣市町村から出店者が集い、野菜や魚介類、パンやコーヒーなど、朝から旬の食材を味わえるイベント。	
イベント	JAようてい農業祭	JAようてい	—	8月	年1回		JAようてい本書前駐車場で開催され、ようてい産農作物の即売会やステージイベントなどで盛り上がる。	
イベント	ニセコヒラフたいまつ滑走	—	—	12月	年1回		ニセコグランヒラフスキー場で開催され、毎年200名以上のスキーヤーやスノーボーダーが参加。カウントダウンや花火などもある大晦日恒例イベント。	 <p>12月</p> <p>ニセコひらふたいまつ滑走 出典:「ニセコエリアナビ」俱知安町観光ガイド</p>

# 資料2：町内の景観まちづくり活動

## ⑤ 観光につながる取り組み／祭り・イベント

カテゴリ	取り組んでいること(事業名)	取り組んでいる主体	関係団体	実施時期	実施頻度	対象または実施場所	活動内容	
観光	—	後志観光連盟	後志総合振興局	—	—	—	「しりべし酒と肴と旅プロジェクト〜このおいしさ、しりべし!!〜」と銘打った「酒と肴」をテーマとした広域観光推進会議の実施や、小樽開建との連携	 ShiriBeshi「しりべし、大人旅のヒントブック」 出典：後志総合振興局ホームページ
観光／地元資源の活用	—	観光商工課 観光係	産業間連携	—	—	—	リゾートエリアのホテルやレストランメニューへの地元食材の活用。地元食材の提供ができるよう連携。	—
計画の策定会議	倶知安観光振興計画・マスタープランの策定／観光地経営会議		倶知安町観光協会	—	—	—	令和元年度、倶知安町と観光協会の協働で計画作成。令和2年度は今後を考慮した計画見直しと改訂を加えていくためマスタープランのローリングとして、観光地経営会議を開催。	—
観光／地元資源の活用	ワーケーションニセコ(倶知安町移住・定住・交流推進支援事業(補助事業))	倶知安観光協会	倶知安町観光商工課観光係	年間通して	随時	働く人全般	倶知安町「移住・定住・交流推進支援事業」交付決定で、「ワーケーションニセコ」事業実証実験として実施。夏季休業中のスキー場のレストハウスなどでのシェアオフィスの試験運用や、ワーケーション情報に特化したウェブサイト開設による本事業のPR、ニーズ調査等実施。	 ニセコサマステイ冊子 出典：倶知安観光協会
観光／情報発信	駅観光案内所／冬季のひらふ、ウエルカムセンター観光案内所 ニセコサマステイ		—	夏季	—	(働き世代、子持ち世代をターゲット)	受入態勢の質的向上のため、倶知安駅と冬季のひらふ、ウエルカムセンターの案内事業継続実施。各種問い合わせ、通訳業務、混雑時の整列指、観光案内などの対応を実施。 夏季長期滞在可能なゲストの受入と受入環境整備、プロモーション事業で、ワーケーションや子どもの自然・英語教育など、働き世代、子持ち世代の滞在型旅行目的地となることを目指している。令和3年度以降はSNSを活用したキャンペーンや情報発信の強化を実施予定。	
農業体験	—	ニセコグリーンファーム(ニセコリアルエステート・ベンカー)	—	4月末～9月末	随時	希望者	自分で収穫した野菜を使ったピザを焼く体験ビジネスの展開	 出典：ニセコグリーンファームホームページ

## ⑥ 景観まちづくり活動への助成金(良好な景観づくりに資する建物の建設や花壇整備や清掃活動などへの助成)

カテゴリ	取り組んでいること(事業名)	取り組んでいる主体	関係団体	活動内容	
補助金／情報発信	農業への支援	農林課 農業委員会 農業振興係	—	じゃがいも用薬剤購入補助や転作田転換畑への支援(パンフ)	—
助成金	くっちゃん型住宅建設促進補助	建設課	—	本町の自然環境と調和した住宅環境の創造と定住の促進による地域経済の活性化を図るため、平成25年度に開始。北海道の「北方型住宅」及び町の建築指導要綱に準拠した「くっちゃん型住宅認定基準」を満たした住宅の建築費に対する定額補助(最大230万円)	—

## ⑦ 空地、空家、耕作放棄地等への働きかけや取り組み

カテゴリ	取り組んでいること(事業名)	取り組んでいる主体	関係団体	活動内容	
計画	令和3年度倶知安町農業再生協議会 水田収益強化ビジョン	農林課	—	今後高齢化により、耕作放棄地の発生等の問題が危惧されるため、担い手の農地集積を図り、畑作に比べ添削における課題が多いことへ対応し、安定生産に向けた要件を整える手段を講じるための取組や目標が掲げられている。	—
交付金	経営所得安定対策等	農林水産省	—	畑作物の直接支払い交付金や、収入減少影響緩和交付金などがあり、そのなかで、「水田活用の直接支払い交付金」や「水田リノベーション事業」が耕作放棄地回避につながる取り組みと捉えられる。	 冊子「経営所得安定対策等の概要」